

令和4年度 第4回理事会

日時：令和5年1月28日 13:30～ オンライン

出席者：須貝会長、君垣氏、柴氏、寺倉氏、山河氏

渡邊氏、水上氏、国枝氏、森島氏、野尻氏、藤井氏、田原氏（途中退席）、奥谷氏  
服部氏、廣瀬<sup>武</sup>氏、中島氏、林<sup>節</sup>氏、安井氏、加藤氏、宮園氏、宇佐美氏、鈴木氏

会長（須貝）

■東海北陸作業療法士会 士会長会議

日時：令和4年11月3日（木） 17:45～19:45

場所：Web（ZOOM）

参加者：須貝会長

内容：①第21回東海北陸作業療法学会（三重県）進捗状況報告

②演題発表資格についての確認

- 1) 岡山県士会員の演題登録→お断り
- 2) 新潟県在住者で富山県士会員（勤務地が富山県）→承諾

③第22回東海北陸作業療法学会（岐阜県）進捗状況の報告

④他職種の学会参加費について

- 1) 特に規定はない
- 2) 学会は会員の為のもの→会員にメリットがあるべき
- 3) 学会のコンセプトに応じて、他職種の参加費は各士会裁量で

⑤東海北陸リーダー養成研修会について

- 1) 令和4年10月22日（土）福井県で開催
- 2) 次年度は静岡県担当

⑥各士会事務局機能について

- 1) 各士会での事務局機能（業務内容）についての確認
- 2) 今後は各士会事務局で情報交換ができるよう、事務局会設定予定

⑦臨床実習指導者講習会について

- 1) 今後は参加者が減少することを見越し、近隣県で連携が必要
- 2) 参加費：各士会にて参加費設定が異なる

■岐阜県リハビリテーション協議会 定例理事会

日時：令和4年11月21日（月）19:30～22:15

場所：Web（Zoom）

参加者：柴氏、君垣氏、渡辺氏、須貝氏

■ぎふささえあいフェスタ 2022

日時：令和4年11月22日、23日

場所：岐阜市 みんなの森 ぎふメディアコスモス

岐阜県作業療法士会 後援

本年度はコロナ禍であり会員の参加者が見込めない為、研修会企画断念。次年度は企画参加予定

■47都道府県委員会

日時：令和4年12月10日 9:00~15:00

場所：Web (ZOOM)

参加者：山河氏、中島氏、須貝氏

内容：①講師謝礼金規定変更について ②協会員=士会員について ③組織率向上について ④学術部・教育部 事例検討登録制度について ⑤災害対策室シミュレーション訓練の報告 ⑥選挙管理委員会 2023年度代議員選挙について ⑦地域包括ケアシステム推進員会 組織改編後の体制について ⑧女性会員の参画促進について ⑨協会事業・活動における確認・整備について

次回の47委員会

日時：令和5年3月11~12日

ハイブリット開催予定

委員（各士会長）は現地 or Web、オブザーバーはWeb

■「会員の個人情報の取り扱いに関する覚書（改訂案）」の締結について

協会員=士会員実現に向け、協会員情報と士会員情報の突合作業が必要  
上記、「覚書」に士会として承認した

■医療職臨床関係者教育連携会議

日時：令和5年2月14日 15:00~16:00

場所：平成医療短期大学

参加者：須貝氏（職能団体代表として参加）

■新規入会者促進事業

- ・ 県内養成校の卒業生を対象に、日本作業療法士協会および、岐阜県作業療法士会のプレゼンを行う。
- ・ 職能団体の理解に努め、新規入会を促進する。

国家試験：令和5年2月19日（日）

国家試験以降に各校にて入会説明会を実施予定→日程未定

## 広報部（田原）

### ■次号ごったに 108 号

内容：①表紙 ②巻頭言（岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター 長島淳子氏）  
③協会スケジュール ④地域リハビリテーションのススメ ⑤私の職場の強み（市立恵那病院）  
⑥突撃となりの作業療法士（関中央病院 前田先生） ⑦リハビリテーション協議会だより ⑧裏面 求人募集記事なし

### ■勉強会スケジュールの配布再開について

次回発送時から配布を再開

### ■広報部の仕事内容の整理

発送作業以外の仕事を分担

■「在宅生活を送るクライアントから作業療法士への言葉」等の特集記事の作成等も検討  
実名や写真の使用について本人様から確認頂く以外にルール等はあるのか？→個人情報の  
取り扱いについては書面があるといい。

### ■2月の活動報告

2月6日（月）理事・監事各位の先生方への書類確認のご依頼

2月8日（水）編集業者へのごったに 108 号作成依頼

2月24日（金）発送物の受け取り締め切り

2月27日（月）発送準備（広報部員）

2月28日（火）発送作業

## 事業部（吉田）

1月より事業部員3名になった。

## 学術部（中島）

テーマ：機能解剖学に基づく肩関節の評価と運動療法

講師：久保田 大夢氏（運動器領域 認定理学療法士）

JA 岐阜厚生連 岐阜・西濃医療センター 揖斐厚生病院

内容：①肩関節の夜間痛の評価と治療の考え方 ②結帯動作の可動域制限に対する評価と  
治療の考え方（エコーを使用した評価や治療主義の方法等）

日時：2022年12月3日 10:00～11:30

場所：オンライン（ZOOM）

参加人数：17名（会員16名、非会員1名）

参加者の約8割が臨床経験1～5年以内のOT

《検討事項》

### ■2023年度 学術研修会・県士会員総会について

2023年度の会員総会と学術研修会（全領域）の同日開催について、対面開催か新型コロナ

ウイルス感染症の感染状況を考慮して 2022 年度と同様の形式で会員総会を実施するのか？

→①新型コロナウイルスが 5 類に引き下げられれば、対面での開催でもよいのではない  
か。②国の指針や協会への確認も必要。③WEB 参加のメリットもあったので、残してもよ  
いのではないか。

#### ■研修会の広報方法について

コロナ禍に入ってから、研修会参加人数が伸び悩んでいる現状。現在、学術研修会の広報  
については、研修会案内文の HP 掲載、会員向けメールでの案内が主となっています。県  
士会の SNS アカウント等がありましたら、活用できたらと思っています。

→LINE を活用している県士会もある。研修会の日程が事前に分かれば、広報誌に掲  
載可能。Twitter は、テキスト情報のみの発信が可能（インスタや tiktok は画像が必  
要）。

#### 地域リハ推進部（藤井）

##### ■作業療法士派遣事業→新規報告事項なし

##### ■日本作業療法士協会関連研修会

1) 第 3 回地域支援事業への参画推進のための WEB 研修会

令和 5 年 2 月 12 日 9:00~12:50→藤井氏

2) C ブロック研修会

第 6 回 開催日：未定（2 月を予定）WEB 開催→藤井氏

##### ■地域支援事業参画の手引き第 2 版 IV 章

総合事業通所 A サービスについて岐阜県士会から執筆→坪内氏

##### ■岐阜県リハビリテーション協議会人材育成事業

1) 地域包括ケアシステム推進研修会 責任者：坪内氏

研修 3（地域支援事業への介入の実際・体験）12/17 Web 開催→藤井氏

研修 4（地域支援事業への介入の実際・体験）12/18 Web 開催→坪内氏

2) 訪問リハビリ実務者研修会 責任者：平光氏

令和 5 年 1 月 8 日 Web 開催

3) リハビリテーション情報共有研修会 責任者：PT 岩田氏

令和 5 年 2 月 19 日 Web 開催

4) 言語障害関連リハビリテーション研修会 責任者：ST 村瀬氏

令和 5 年 3 月 5 日 Web 開催

##### ■認知症ケア・予防人材育成研修事業（案）

2023 年度開催に向けて計画・補助金または委託金申請を進めていく。→認知症ケア・予防  
グループ 君垣氏、井上氏

## 生涯教育部（林前）

令和5年1月21日

日本作業療法士協会生涯教育推進担当者会議に参加（10：30～16：30）

・生涯教育制度の構造図が変更。認定OT取得に至る「事例報告」が廃止となり、「臨床能力試験」に変更。

- ・士会別：認知作業療法士取得率 全国 39／47 番目  
：基礎研修終了率 全国 40／47 番目

・基礎研修終了要件に臨床実習指導者講習会の修了が必須となる

・現職者共通研修、選択研修のシラバスが変更（2023年4月1日公開予定）

・認定作業療法士について

更新要件に後輩育成経験と社会的貢献の追加

認定作業療法士になるためには、事例報告が廃止となったため、今後は臨床能力試験、臨床実績報告、他団体の資格認定のどれか一つと、学術誌への掲載の二つで要件が満たされることになる。

- ・生涯教育移行手帳申請：2023年2月28日まで
- ・2023年度「現職者選択研修」→老年期障害で実施

### ■臨床実習指導者講習会について

2022年度 2回の講習会を実施

1回目 63名、2回目 30名 合計 93名資格取得

内訳：県士会員：61名、協会員で非会員 12名、他県士会会員：3名、理学療法士 1名、非会員：16名

収入：県士会予算 1,000,000円 非会員収入 48,000円

支出（臨床実習指導者講習会のみ）

謝礼金：505,619円、その他：54,512円

## 事務局（山河）

### ■協会員=士会員

実現に向けて当会の会員情報と協会の会員情報を突き合わせる作業が始まる見込み

### ■IT部

メール配信 30件

内訳：他団体研修会 27件、県士会主催研修会 2件、その他 1件

■会員情報部 会員数：630名（自宅会員 77名：休会者含む）

施設数 173施設、新規入会者数 0名

■来年度の社員総会までのスケジュールについて、スケジュール表を提示

■来年度の新人オリエンテーション

今年度と同様にハイブリットでよいか？社員総会と同時開催し、社員総会の時間帯に行う

方法もありか。

- 岐阜県内の養成校 3 校への入会促進に向けてのお願い
- 社員総会の書面評決への電磁的方法導入について（定款変更）  
メール等の利用を検討できるように準備しておく→定款変更が必要  
ハガキ投函が不要になると、費用の削減、集計事務作業の削減が見込める。
- 今年度の財務関係書類（領収書・帳簿）の提出
- 総務部・学会活動申請フォームの URL 変更について（IT 部）
- 各部の PAYPAY 銀行口座管理について

#### 地方局（西濃：安井）

勉強会の開催

→若手に症例検討をしてもらう

場所：サンビレッジ国際医療福祉専門学校

顔合わせの機会を検討していきたい

#### 地方局（岐阜：水上）

3 月頃を目処に勉強会の開催を予定

#### 地方局（東濃：鈴木）

活動なし

#### 地方局（飛騨：野尻）

活動なし

#### 財務部（宮園）

- 12 月 17 日 14：00～16：00 長尾会計事務所訪問

会計ソフトについて確認

次回訪問 2 月 14 日（火）予定

- 領収書発行について

県士会費の入金時に一部の施設で領収書を希望されることがある。現在は紙の領収書を使用しており、PC で書式を作成し捺印を持って対応したほうが作業の簡略化が図れると考えている。承認いただければ、次回の理事会までにテンプレートを作成し、来年度から導入を検討。

- 最終の会計関連の報告書の提出は 3 月 15 日必着としている。それ以前に活動が終わったら速やかにご送付いただきたい。

### 現職者研修部（森島）

■令和4年10月31日 MTDLP研修を開催

19名の参加のうち、4名が東濃地方の参加者（恵那、中津川、瑞浪市）がおられた。Web開催のメリットもあるため、今後はハイブリット開催を検討したい。

■令和5年2月26日 現職者選択研修身体障害領域を開催

■今後の予定

6月：総会 8月：現職者共通研修 10月：現職者選択研修 MTDLP基礎研修 R6年1月：現職者共通研修 3月：現職者選択研修（MTDLP以外）

### （君垣）

■岐阜県循環器病対策推進協議会脳卒中医療連携部会

日時：令和4年12月15日 14：00～15：00

開催方法：オンライン開催

委員参加者10名

内容：岐阜県循環器病対策推進計画 概要版

- 1) 県民への普及啓発による循環器病の理解促進
- 2) 特定検診を軸とした保健と医療の連携体制の構築
- 3) 医療提供体制の構築

目標：健康寿命の延伸「2040年までに3年以上の延伸」、脳血管疾患及び心疾患の年齢調整死亡率の減少

■岐阜県認知症研修会（案）

対象：OTを対象

頻度：2023年度は9月、10月、11月の3回を予定 日曜日（90分×2コマ）

場所：岐阜保健大学、サンビレッジ、平成医療短期大学

形式：Web、対面のハイブリット

講師：服部氏、長谷川氏、来島氏、林みえ氏、加藤氏、井上氏

内容：各講師の裁量、実践の取り組み、話したい事、伝えたい事

- ・全議事参加者に終了証を発行
- ・参加費は1,000円～2,000円

今後の予定

- ・2024年度以降は4、5、6、9、10、11月の6回で12コマ開催
- ・対象者：CM、Ns、介護士など他職種への範囲拡大
- ・懸念事項：他職種の参加費、会場の場所、追加コマの講師の選定
- ・検討事項：岐阜県の補助金事業に盛り込んでいきたい